



主人公の野原拓人さんは、実家の農地を守ろうと就農を決め、Uターンすることになりました。ワンストップ就農相談窓口で、品目選定に向け相談をしています。今回は、ピーマンの品目紹介です。

第134話 まんが:じっく

JA園芸課開催「園芸だよ!全員集合」より③

長期間、安定した収量・収益を確保したい方にお薦めのピーマン



今回もJAと普及センターの品目担当職員に話を伺いました



さっそくピーマンの作型から

JA職員

普及センター職員

当管内のピーマンは品質評価が高く価格も県平均を上回る高値で取引されます

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	目標収量
①ハウス栽培	○4月上旬ごろ		★5月中旬～		出荷ピーク				8,000kg /10a
②露路栽培 (トンネル無し)	○5月下旬		★7月中旬～		出荷ピーク				6,000kg /10a



県南地域にそんな強みが!

岩手県南の温暖な気候を生かした栽培で県内の他産地よりも長期間の収穫が可能だから一関地方のピーマン生産量は県内トップクラス



①ハウス栽培は天候に左右されることが少なく安定した収量が挙げられることと長期にわたって収穫が可能なおから収益が確保できる作型だよ

②露路栽培は初期の投資が少なく済み栽培管理も比較的容易で取り組みやすい作型だね



生産も事業活動も魅力的だなあ

他JAの若手生産者と交流を図りながら一致団結して頑張っています



部会事業は指導会や目ざろえ会相互巡回の他担い手組織「ハッピーまん」では先進技術導入や品種・新規資材試験を目的とした実証圃の設置も活発です



スゴイ! ロスまで軽減するなんて...!

規格ごとにコンテナに入れて出荷

出荷形態をバラ詰めや加工向けにも幅を広げ収穫したほぼ全量を出荷可能にしている!

収穫したピーマンは園芸センターで袋詰め機を利用して包装作業を行っているんだけど

袋詰めされたピーマン

編集後記

▽普段から汗をかく習慣などにより、本格的な夏を迎える前に暑さに慣れることで熱中症を防ぐことが出来るそうです。暑熱順化と言いますが、軽い運動や入浴で汗をかくことが有効です。熱中症は、梅雨時の晴れ間や梅雨明けの時に発症します。夏の暑さが年々厳しさを増す中、熱中症には十分注意をしながら農作業に励んでほしいと思います。(阿部)

▽小学生に向けた食農教育や、当JAの新採用職員との交流会など、さまざまな行事の一端として、管内各所で田植え体験が行われました。政府備蓄米放出やトランプ関税など、国内農業を揺るがすニュースが多い今こそ、自らの手で作る喜びを得られる農業体験は非常に有意義なものではないでしょうか。この田植え体験が、農業の未来を考える一つのきっかけになれば幸いです。(熊谷)

